

健 心

題字：山田無涯 書

平成21年5月1日発行

発行所

高岡市石瀬6-1 塩谷建設棟内

高岡市柔道連盟

TEL 23-4658

FAX 28-2755

編集発行

広報部



祝昇段者
向かって右から
渡辺 三段
米田 五段
向 三段



懇親会



小竹会長挨拶



総会風景

「底辺の拡大」

連盟副会長 松浦 士朗

高岡市柔道連盟の定時総会が、三月二十二日に行なわれ、小竹会長の開会の挨拶の中で「底辺の拡大」に本年は取り組みたいと目標が示されました。

底辺の拡大には、高岡市スポーツ少年団柔道部会が中心になり、柔道の魅力を幼児や児童に知らせる活動をより充実させることが大切と考えます。そこで、各少年団の多彩な活動内容を知らせる広報誌を充実させること。本年の二月に行なった「土曜っ子スポーツチャレンジ」などの機会を活用し、柔道の楽しさを多くの参加者に体験してもらおうこと。日本の柔道を代表する井上康生氏を招聘して行なわれた柔道教室などを今後とも継続し、より充実させることなどが重要であると考えています。

これらの活動には、少年団指導者の献身的なお力添えをお願いするしかありません。そのような中で、少年団柔道部会では、二十数年間会長としてご指導いただいた網谷先生から私が会長を引き継ぐことになりました。前会長の指導力には足下にも及びませんが、各団の指導者の方々と力を合わせて、底辺拡大に精一杯努力していく所存です。

「井上康生」柔道教室に参加して



保護者の感想

岩城美幸

「大きな山に技をかけているようだった。」と息子は、目を輝かせて話してくれました。彼にとつて井上選手は、小学校四年の時に、「初心でつかんだ金メダル」という本を読んで読書感想文を書いた頃からの、あこがれのスーパースターです。その人と乱取りができたことは、とれだけ嬉しかったでしょう。わたしにとつても、オリンピックの表彰台で亡くなった母の写真を掲げ、世の中の母親達の涙を誘った理想の孝行息子。うちの子も金メダルは無理でも、その母を思う気持ちだけでも・・・と思わせてくれた爽やかな青年です。

そんな彼からの「夢と目標を持って人生を歩んで欲しい」というエールと本物の美しい技は、大きな感動となつて、これからも柔道を続けていく子供達に、辛い時苦しい時、逃げずに立ち向かう大きな力になることと思います。親として、このような機会を与えてくださった方々に感謝いたします。

尾山英更子

このたびの井上康生先生の柔道教室では、「礼儀の大切さ」「夢や目標を持ち実現に向かって努力すること、その途中で出くわす苦難に対して逃げずに立ち向かい乗り越えていくこと」「自分の周囲の人の支えに気付き、感謝すること」等を、体験を通してわかりやすくお話して頂きました。

六年生の次男と参加させて頂きましたが、次男はこれまで多くの先生方に指導して頂き、心身共に成長しました。試合に負けた時、「もういい」とあきらめていましたが、励ましの言葉に励み、繰り返し練習することで自信が付き、その自信がこころ一番の大きな力となり、結果を得て喜ぶ姿に、本当に柔道を続けてこられてよかったですと思いました。

幸いにも井上先生と乱取りをさせて頂き、そのことが今後の励みとなっております。次男は、これからも目標に向かって努力していくと思います。親として、出来ることを精一杯して、また共に喜び合いたいと思います。

土曜っ子スポーツチャレンジ

土曜っ子
スポーツチャレンジへの
協力について

高岡市体育協会 柳澤栄一

市体協主催の土曜っ子スポーツチャレンジは、小学生を対象に色々なスポーツに親しむことを目的としたスポーツ教室であり、春の「走る」とぶ、投げる運動」秋の「水に親しむ運動」、冬の「からだや道具を使った運動」があり各季六回実施されています。

平成二十年度、冬の「からだや道具を使った運動」の二月七日と二十一日の二回を「体を守る運動」として市柔連の先生方が指導者、中学生（中・高生）選手が補助員として実施しました。

内容は、県営高岡武道館の広々とした「畳」の空間を利用し、準備運動では、ランニングから始まり、いろいろなダンスや前転後転などの回転運動でした。普段体を動かしていない参加者は、かなり疲れた様子ながら精いっぱい頑張っていました。また低学年児童には、後転が難しく、悪戦苦闘の様子ながら取り組んでいました。

子供達は、武道館の「いつもと違う雰囲気」を感じながら、前受身や後ろ受身を通じて「身をまもる力」や寝技をつうじて「力比べ」、また最初と最後に行った、立位から正座をしてあいさつをする「礼儀」など、現代の子供たちが日常生活で体験できないことを数多く取り組むことができました。

市柔連の宝

技と稽古、
柔道と色彩魚拓

当連盟常任相談役

藤田利雄

柔道衣を着て五十七年、春夏秋冬を通じて、下着を脱ぎ素肌になって着る柔道衣は最高の感覚である。老齡（七十二歳）になっても変わるこ

とはない。今年も四月二十八日、講道館において全国高段者大会が開催されるが、試合三分間、勝つこと負けることよりも、大道場に立てることに喜びと感動を覚える。元気で道場に立てた、何度この感触を味わってもうきうきする。故向 健三大師範から「藤田君、頑張る柔道ではなく、楽しむ柔道を、そして品性と品格をもって試合に向かってくれよ。健全で心清らかに勝負にこだわらない柔道、これが高段者の柔道である」ことを教えられ、心安らかに楽しむ柔道に目覚めることができたのである。

試合に出るからには、自分の体調を整えることこそ最も重要であることも承知しているが、なかなか日々の生活の中でうまくゆかない。早朝、高岡西山の三千坊への体調作り。山頂を目指し、砂利山路の曲がりくねった坂道を一步一步、途中ウグイスに元気づけられ、小さな名も知らぬ花々に心を癒されながらの山頂往復の計測歩数八五四歩の歩行の連続、これも講道館の三分間の試合のための、そして楽しい柔道を目指すための訓練なのである。

世に二元の法則があると聞く。男女・善悪・天と地・十と一、そして

動と静。私にとって柔道は動であり、色彩魚拓は静であると思っている。

全身で動く柔道に五十七年、静かに取り組む魚拓に三十八年の年月が経ってしまったことを不思議に思う。しかし、この全く違う動と静の共通点、それが「技」である。技は知識として習得しても、目で見ても身にはならない。柔道の技は何百、何万回の稽古の積み重ねにより技として習得できるものであり、色彩魚拓も同様に数限りない魚の命をいただいて手指の感覚として習得できる技なのである。

頭で考えたこと、覚えたことは忘れてしまうが、手足指で習得したことは生涯に渡る力となる。稽古を続けるものは必ず勝者となる。

稽古とは一から始め十に至る十に至れば又最初の十に戻れる戻ったら又一から十に至る
之が真の稽古



三月十一日

親善試合

県営高岡武道館

三月十一日に県営高岡武道館で親善試合がありました。

ロシア・ナホトカ柔連からは、男女二十名の児童、生徒が来県し高岡市柔道連盟からは、高岡第一高、高岡龍谷高、高岡工芸高、市柔連所属の小中学生が参加。

打ち込みや乱取稽古後、団体戦をおこない交流を深めました。



告知板

通年	月・日	行事	場所
3月21日(日)	4月8日(水)	健心会 21年度開講式	県営高岡武道館
2月6・13日	5月6日(日)	第38回富山県段別柔道大会	県営高岡武道館
1月11日(月)	5月17日(日)	富山県ジュニア・女子ジュニア体重別選手権大会	県営高岡武道館
1月4日(月)	5月23日(日)	高岡市スポーツ少年団春季大会	塩谷建設正気館
12月13日(日)	5月29日(金)	高岡市中学校春季大会	県営高岡武道館
12月5日(土)	6月20日(土)	第4回高岡市民体育大会総合開会式	高岡市民体育館
9月13日(日)	6月27日(土)	高岡市民体育大会中学の部・小学の部	県営高岡武道館
7月5日(日)	7月5日(日)	第40回富山県柔道体重別選手権大会 第62回富山県民体育大会(団体選手権考査) 高岡市民体育大会 一般の部	県営高岡武道館
12月13日(日)	9月13日(日)	高岡市スポーツ少年団秋季大会	塩谷建設正気館
12月5日(土)	12月5日(土)	冠 若獅子大会 少年柔道教室	場所未定
12月13日(日)	12月13日(日)	第21回若獅子青少年柔道大会	県営高岡武道館
1月4日(月)	1月4日(月)	高岡市新春武道稽古初め 役員新年顔合わせ会	県営高岡武道館 ニューオータニ
1月11日(月)	1月11日(月)	正気館柔道大会	塩谷建設正気館
2月6・13日	2月6・13日	土曜っ子スポーツチャレンジ 9時〜11時	県営高岡武道館
3月21日(日)	3月21日(日)	平成21年度 定時総会 健心会練習 毎週月・水曜日 19時〜21時	商工レストラン 県営高岡武道館

編集後記

スポーツ指導者

育成講習会に参加して

私はスポーツエキスパートとして、中学校で柔道の指導をしています。

先日、スポーツ指導者育成講習会に参加しました。

講習会の内容は「ジュニアスポーツの動機付け」で、子供たちにどのような指導をすれば、モチベーションを高め、それを維持し、さらに記録を伸ばすことができるのか？という内容です。

実際の例をあげての講義で、大変参考になりました。

小学生までは柔道をしていないのに、中学から高校に進学するにいたが柔道人口が少なくなってきた。今の子供たちは、進学すると同時に柔道をやめてしまっています。

なぜ？このことは、年々私の中で気になることでもありました。その答えが、今回の講習会で少し解ったような気がします。

私も、柔道指導者として子供たちに、「柔道はおもしろいんだ」と、興味を持たせることから始め、その気持ちを持ち続けることによって、大人になっても柔道を楽しむのははずだと信じています。

・ 広報理事 中川佳親

■高岡市
柔道連盟の携帯サイト
<http://takajuren.jugem.jp>



■高岡市柔道連盟公式サイト
<http://高岡市柔道連盟.jp/>
または<http://judo.boy.jp/>

■専用アドレス
takajuren@judo55.com

平成
20年度

がんばった子供達

☆6月15日 第5回全日本小学生学年別柔道大会富山県予選 (富山武道館)

5年男子45kg級	1位	村上 敦哉(さくら柔道塾)
同 45kg超級	1位	沙魚川拓生(さくら柔道塾)
	2位	円城 千翔(戸出柔道スポーツ少年団)
6年男子50kg級	1位	荒井 智裕(戸出柔道スポーツ少年団)
5年女子40kg級	1位	荻布 康子(中田柔道スポーツ少年団)
同 40kg超級	2位	串田こころ(高岡西条柔道スポーツ少年団)
6年女子45kg級	1位	藤井古都里(さくら柔道塾)
	2位	山村 寿音(あわら柔道スポーツ少年団)
同 45kg超級	1位	小松 史歩(櫻心柔道塾)
	2位	高島 彩聖(戸出柔道スポーツ少年団)

☆7月5日 第17回富山県スポーツ少年団競技別総合交流大会 (富山武道館)

団体	1位	高武館B	2位	高武館A	
個人	4年	2位	中村 麻鈴(高岡市)		
	5年	1位	沙魚川拓生(高岡市)	2位	円城 千翔(高岡市)

☆7月20日 第17回日整全国少年柔道大会富山県大会 (富山武道館)

団体	1位	戸出柔道スポーツ少年団	
個人	4年	2位	松井 絵名(高岡西条柔道スポーツ少年団)
	5年	2位	円城 千翔(戸出柔道スポーツ少年団)

☆7月21日 第46回富山県中学校柔道選手権大会 (アルビス小杉総合体育センター)

男子団体	2位	芳野中学校				
女子団体	1位	芳野中学校				
女子個人	44kg級	1位	上田 莉那(芳野)	48kg級	1位	上野 麗京(芳野)
	52kg級	1位	小松 那奈(芳野)	57kg級	1位	坂井 彩花(芳野)
	63kg級	1位	佐野賀世子(芳野)	70kg級	1位	長内 香月(芳野)

☆7月26日 第61回富山県民体育大会中学の部 (高岡武道館)

男子団体	Aゾーン	1位	高岡A			
女子個人	44kg級	1位	上田 莉那(芳野)	48kg級	1位	上野 麗京(芳野)
	52kg級	1位	小松 那奈(芳野)	57kg級	1位	坂井 彩花(芳野)
	70kg級	1位	長内 香月(芳野)			

☆7月27日 第61回富山県民体育大会児童の部 (高岡武道館)

児童団体	Bゾーン	1位	高岡A
------	------	----	-----

☆8月7日 第29回北信越中学校柔道大会 (松任総合運動公園体育館)

女子団体	1位	芳野中学校			
男子個人	73kg級	3位	又場 郁哉(芳野)		
女子個人	52kg級	2位	小松 那奈(芳野)	57kg級	2位 坂井 彩花(芳野)
	63kg級	1位	佐野賀世子(芳野)	70kg級	1位 長内 香月(芳野)

☆8月19～8月22日 第39回全国中学校柔道大会 (松任総合運動公園体育館)

芳野中学校	3位	芳野中学校
女子個人	63kg級	2位 佐野賀世子(芳野)

☆11月18日 第30回富山県中学校選抜柔道大会 (アルビス小杉総合体育センター)

男子団体	2位	芳野中学校			
女子団体	1位	芳野中学校			
男子個人	55kg級	1位	上野 羅大(芳野)	60kg級	2位 岩城 雄敬(芳野)
	60kg級	1位	石黒 健太(芳野)	81kg級	2位 又場 郁哉(芳野)
	90kg級	1位	杉山 拓海(芳野)	90kg超級	1位 藤井 靖剛(芳野)
女子個人	44kg級	2位	西村 理沙(戸出)	48kg級	1位 安居 佳子(芳野)
	48kg級	2位	林 身幸(中田)	52kg級	1位 上野 颯京(芳野)
	57kg級	1位	小松 那奈(芳野)	63kg級	2位 阿部 香澄(志貴野)
	70kg級	1位	長内 香月(芳野)		

☆11月23日 第34回富山県少年柔道錬成大会 (アルビス小杉総合体育センター)

2位 戸出柔道スポーツ少年団

☆12月14日 第20回若獅子杯青少年柔道大会 (高岡武道館)

小学生団体	1位	さくら柔道塾		
中学男子団体	1位	芳野中A	2位	芳野中B
中学女子団体	1位	芳野中	2位	戸出中

☆3月1日 全国少年柔道大会富山県大会 (富山武道館)

1位 さくら柔道塾

